

取扱説明書 100/200V

商品名：パワーLEDs200防水非調光ウォールウォッシャー

非調光 屋外

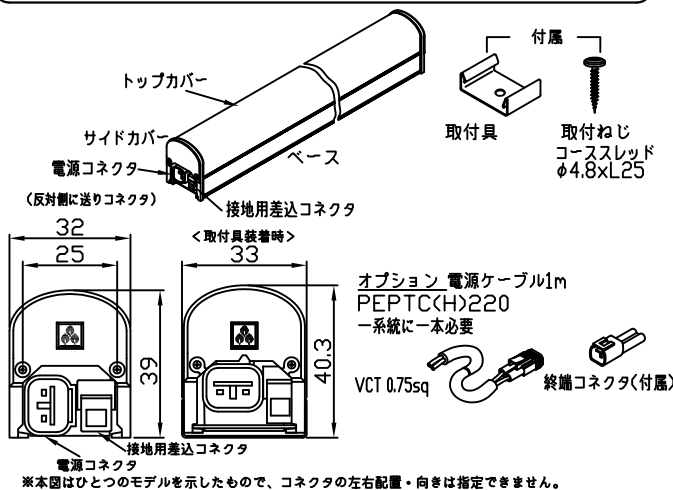
この取扱説明書は特注仕様を除く内容を除いて、特注品にも共用します。

◆仕様

※100/200V 屋内/屋外の防水仕様(保護等級 IP65。一時冠水・浸漬・水中不可)。調光不可。
※接続にはオプション電源ケーブル(1系統に1本)が必要。
※最大連結長は20m。

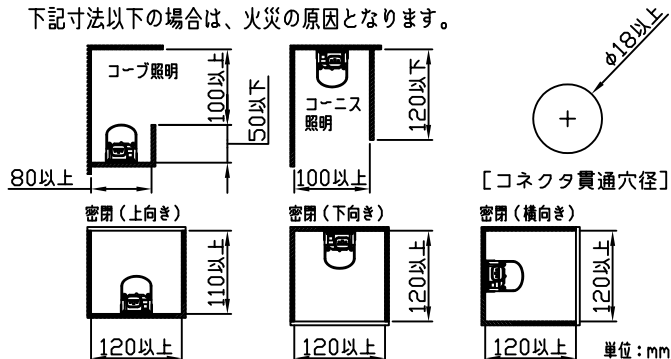
■本体			
形名	PMLC(H)/06 /_/_/W/2/S	PMLC(H)/09 /_/_/W/2/S	PMLC(H)/12 /_/_/W/2/S
定格	100V13.5W 200V13.8W	100V20W 200V20W	100V27W 200V27W
全長(mm)	582	870	1158
質量(g)	435	620	780
送りの有無	コネクタあり		
電流制御装置	電源内蔵/定電流制御(光出力欠落なし/非調光)		
■付属品			
取付具・取付ねじ	2セット		3セット
推奨取付ピッチ(mm)	500	800	1100 (550×2)

◆各部の名称

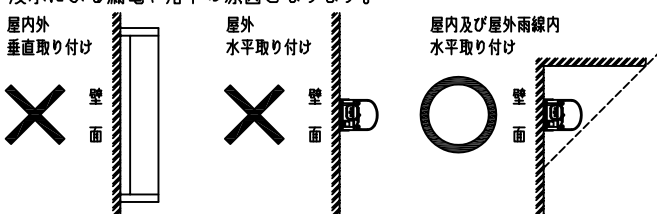


⚠警告 設置場所の制限

- 器具の温度上昇を避けるため、下記寸法をお守りください。下記寸法以下の場合は、火災の原因となります。



- 壁面垂直取り付けや、屋外での壁面水平取り付けはしないでください。浸水による漏電や落下の原因となります。

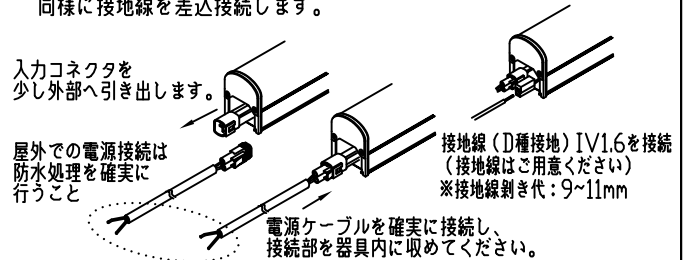


◆取付及び接続方法

- ⚠電気設備の技術基準に従って施工してください。
- ⚠接続等の施工は、法規に従って有資格者が行ってください。

口出線の出る方向に障害物がないか、お確かめください。

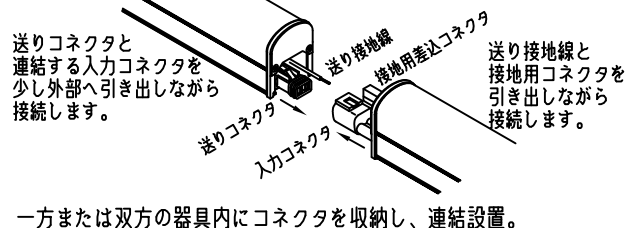
- 1) 取付面の油分、水滴、ほこり等を除去してください。
- 2) 器具の入力コネクタを少し外部へ引き出して、電源ケーブルを接続します。確実に差し込んでください。同様に接地線を差込接続します。



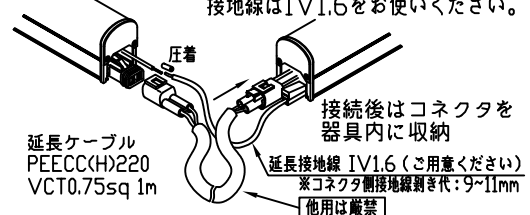
⚠注意

- ・コネクタを強く引っ張らないこと。感電の原因となります。
- ・サイドカバーなど分解しないこと。感電の原因となります。

- 3) 連結接続は、相互のコネクタを少し外部へ引き出して、コネクタ相互を接続し、その後に一方または双方の器具内にコネクタが収納されるように設置します。



- 4) コーナーの連結接続は、延長ケーブルをお使いください。接地線はIV1.6をお使いください。



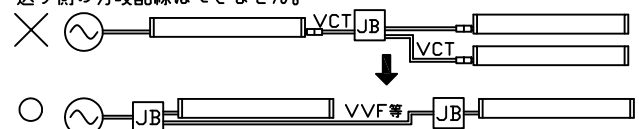
- 5) 電源分岐、または電源延長が必要な場合。



⚠注意

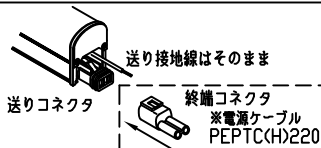
- ・分岐結線部は防水処理を確実にすること。感電の原因となります。

送り側の分岐配線はできません。



6) 連結しない送りコネクタは必ず終端コネクタを取付けてください。

送りコネクタを
少し外部へ引き出し
終端コネクタを装着、
内部へ押し込む。

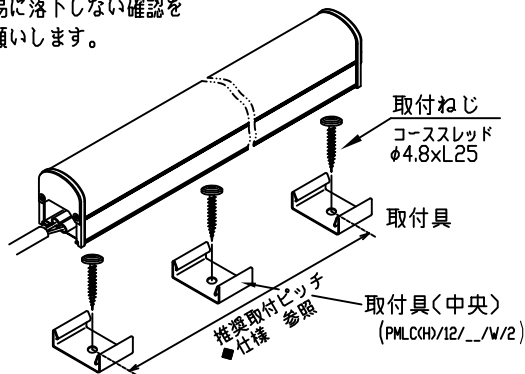


⚠ 本製品以外を送りコネクタに接続しないこと。

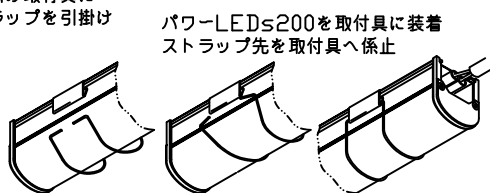
⚠ コネクタは確実に挿入接続のこと。
不完全接続は、発熱・発煙・発火、
水の侵入による漏電、感電の原因となります。

7) 付属の取付具で取り付ける場合。

※下向き取付の場合は、
容易に落下しない確認を
お願いします。



8) 下向き用ストラップ (オプション)



◆調光 (非対応)

- 1) 本製品は調光器に対応していません。
- 2) 間違えて接続した場合、双方またはいずれかが異常電流で故障する場合があります。

◆連結設置

- 1) この器具は最大下記の長さまで連結することができます。

最大連結長 20m (オプション電源・延長ケーブル含む)



⚠ 最大連結長を越えないようにご注意ください。
最大連結長を越えまると、短路等異常時の回路遮断遅延により、
発煙・発火に至ることが考えられます。

定電流駆動により、末端器具光度低下はありません。

◆オプション

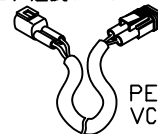
- 1) 電源ケーブル
PEPTC(H)220
一系統に一本必要

標準1m
VCT 0.75sq



終端コネクタ(付属)

- 2) 延長ケーブル



PEECC(H)220
VCT0.75sq 標準1m

- 3) ストラップ



PELC6W

◆その他の注意事項

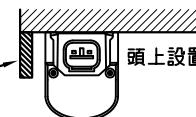
- 1) トップカバーを強く押すなど変形させると、元へ戻らなくなります。
無用な力を加えないようにしてください。
- 2) 内蔵されているLED素子及び基板の交換はできません。
- 3) 器具の近くではラジオ・テレビ等に雑音が入る場合があります。
ラジオ・テレビ等を離すか、雑音防止フィルタをいれてください。
- 4) LED寿命は明るさが70%になる設計寿命で、保証寿命ではありません。
また、LED寿命は発光時間で表しますが、器具の寿命は
設置経年で決めていますので、LED寿命に一致するとは限りません。
設置経年寿命は、日本照明工業会の目安で8-10年です。
- 5) 雷の影響による故障低減のため、電源は屋内配線用の配電盤から
供給してください。
- 6) ビデオや防犯カメラなどの映像に干渉する場合がありますので、
採用にあたっては確認が必要です。
- 7) バーコードをご使用の場合、機種によっては光が干渉し読み取り
できないことがありますので、採用にあたっては確認が必要です。
- 8) 同時通訳機などの誘導無線をご使用になる場合、雑音が入る場合が
あります。事前に確認し、対策を講じてください。
- 9) 壁面に直近で設置する場合は、器具に近い壁面に、明るさむらを
生じていないか、壁との離隔での事前確認をお奨めします。
- 10) 電源電圧変動の影響によってちらつきが発生したり、消灯したり
する場合がありますが、異常ではありませんので、あらかじめ
ご了承ください。

⚠警告 設置上の制限

- 1) コネクタを露出させないでください。発煙発火の原因となります。
コネクタを器具内に入れてください。
- 2) 器具間を離し器具内電線が露出する設置はしないでください。
発煙発火の原因となります。
器具が離れていますので、密接してください。
- 3) 送りコネクタに、当社指定以外の製品を接続しないでください。
発煙発火の原因となります。

- 4) 屋側設置の場合は、豪雨時に上層階などからの雨水流れ込みによる
浸漬懸念がありますので、庇の設置や設置面から浮かすなどの対策を
講じてください。浸水による漏電の原因となります。

- 5) 軒下などに下向き設置の場合、取付面から雨水が入り込む環境では
防水性が落ちます。雨水などが
伝わらない方を講じてください。
雨水が伝わらないような方策



- 6) 通路上部や高所等、落下被害が想定される所に設置される場合は、
特に造営材強度に配慮する等、安全確認を十分行ってください。



MORIYAMA
High Technology Lighting and KeyParts

<LED照明器具> 共通取扱説明書

保存用

工事店・電器店様へのお願い

この取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

◆はじめに

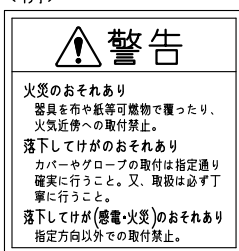
この器具をご使用になる前に、必ず本説明書をよくお読みになり、安全上の注意事項を充分にご理解ください。

安全に関する事項は、本説明書の「安全上のご注意」または器具本体に貼付しているラベルの **警告** と **注意** のマークによって、特に注意を引くように表示しています。

警告 誤って使用しますと、事故により使用者が重傷を負うおそれがあります。

注意 誤って使用しますと、使用者が傷害を受けたり、物的損害発生のおそれがあります。

(例)



◆安全上のご注意

警告



- この器具は一般屋外用（防雨型）器具です。それ以外の場所では使用しないでください。落下、感電、火災の原因になります。
- 振動の多い場所（橋や高架上等）、常時直射日光のあたる場所、大雨などで冠水する場所、器具上部に積雪する場所、浴室、業務用浴室やサウナなど高温多湿になる場所、腐食性ガスの発生する場所、塩素を使用するプール、海岸隣接地帯などでは使用しないでください。落下、感電、火災の原因になります。



DC5・12・24Vなどのローボルト電源器具の場合は、適合以外の電源装置を使用しないでください。火災の原因となります。



電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載している電圧の±6%内でご使用下さい。範囲外では寿命が短くなるほか、部品が過熱し感電・火災の原因になります。



至近距離でLEDを直視しないでください。視力障害をきたすおそれがあります。



火気等の近くでは、使用しないでください。落下・感電・焼損の原因になります。



警告



取付けの際は、器具各部にひび、割れ、欠け等の異常がないことをご確認のうえご使用ください。落下の原因になります。



器具本体表示または本説明書に従って施工してください。落下・感電・火災の原因になります。



電気接続は、本説明書に従って確実に接続してください。接触不良により感電・焼損の原因になります。



配線部品を使用する場合は破損していないことを確認のうえ使用してください。落下・損傷の原因になります。

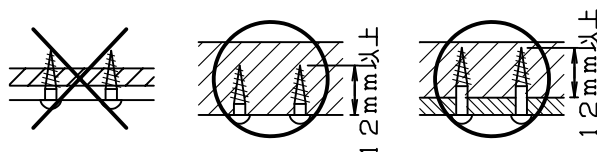


取付方向は、器具本体表示または本説明書に従って正しく施工してください。感電・火災・けがの原因になります。



木ねじによる器具取付けは下記のように行ってください。誤った施工をしますと、落下の原因になります。

- 取付部強度が低い場合は、補強材で補強してください。
- 取付部・補強材の材質は、杉またはこれと同等以上の強度を有するものをご使用ください。
- 取付部・補強材へのねじ埋込み寸法は、12mm以上となるように取付けてください。
- 器具は補強材の板目または柾目面に取付けてください。
- 既に使用されたねじ穴の再利用は、しないでください。



器具の改造、部品の変更は行わないでください。落下・感電・火災等の原因になります。



濡れた手で器具を操作しないでください。感電・故障の原因になります。



カバー・グローブ・粹・飾り等の着脱は、器具本体表示または本説明書に従って確実に行ってください。落下の原因になります。



器具に他の荷重をかけないでください。落下・感電・損傷の原因になります。

